

科目名	柔整介護実践Ⅲ				
分野	その他の分野	担当教員	星野 浩通, 北村 拓也, 長島裕子, 若菜翔哉		
開講時期	2学年 3学期	単位数	講義	実技	演習
時間数	30				2
科目の概要	高齢者の生活機能を改善するための機能訓練事業を理解するとともに、身体機能の評価方法、機能改善、能力改善の方法について理解を深める。また、介護現場で有訴率の高い腰痛や肩痛、膝痛に関する基礎知識を学修しつつ、生活支援機器の使用方法についても理解を深める。				
学習の到達目標	機能訓練事業を理解し、個々の対象者に合わせた生活支援と身体機能の評価、改善方法を理解することができる。				
成績評価の方法と基準	筆記試験				
使用テキスト	柔道整復師と機能訓練指導 機能訓練指導員養成テキスト(南江堂)				
参考文献					
講義計画	講義内容				
1	介護保険制度について (若菜翔哉)				
2	ケアプランについて (若菜翔哉)				
3	生活支援機器 シーティング (星野浩通)				
4	生活支援機器 車椅子 (星野浩通)				
5	生活支援機器 杖 (長島裕子)				
6	ロコモティブシンドローム1(長島裕子)				
7	ロコモティブシンドローム(ロコチェック等)(長島裕子)				
8	ロコモティブシンドローム2(長島裕子)				
9	介護現場に多い腰痛対策-座学(北村拓也)				
10	介護現場に多い腰痛対策-実技(北村拓也)				
11	介護現場に多い股関節痛対策-座学(北村拓也)				
12	介護現場に多い股関節痛対策-実技(北村拓也)				
13	介護現場に多い肩痛対策-座学(北村拓也)				
14	介護現場に多い肩痛対策-実技(北村拓也)				
15	総合評価(まとめ):筆記試験				